

外国人らに無料健診

太田でNPO 10カ国超の60人受ける

年2回、交通費も一部助成



多くのボランティアが参加して行われた無料健康診断

NPO法人三松会（館林）がうどんを振る舞い、菓子やコメを持って帰ってもらった。弁護士による法律相談も行われた。

検査の結果、再検査や治療が必要な場合は、無料や定額で治療を受けられる病院を紹介している。

外国人や生活に困った人を対象にした無料の医療相談会が28日、太田市の太田公民館東別館で開かれ、10カ国以上の60人が尿検査や問診などの健康診断を受けた。難民申請中で「仮放免」とされ、健康保険に入るのが難しい外国人が千葉県などからも訪れ、体の調子の悪い部分を診察してもらった。

この日は採血や尿、エックス線検査など一般的な健康診断のメニューを行った。最後に医師の問診も行われ、参加者は日ごろ不安に思っている症状などを訴えた。

本県と栃木県で無料の健康診断を行うNPO法人北関東医療相談会（後藤裕一郎代表）が開いた。本県では毎年6月と11月に行っており、交通費の一部も助成している。

健診には済生会前橋病院の専門職がボランティアで参加した。食料を寄贈してもらい生活困窮者に配っている

上毛新聞社
2015/6/30掲載